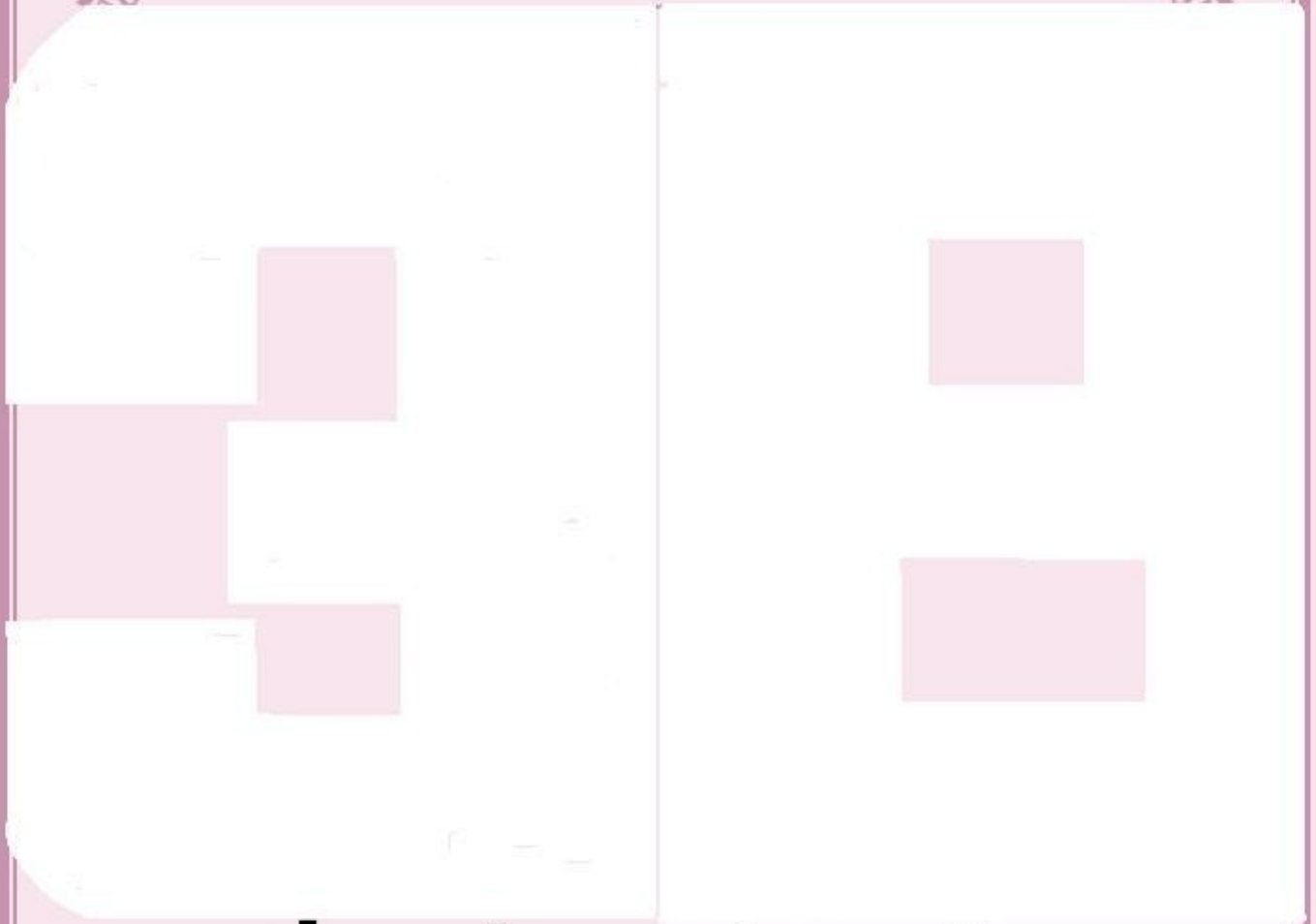




『週刊よしおとよしこ』



よしおと  
よしこ

# 1. 『週刊よしおとよしこ 第38回前編』

---

『週刊よしおとよしこ 第38回前編』（2011年10月2日（日）発行）

---

## 【目次】

### 1. 創刊のご挨拶

～～『週刊よしおとよしこ』を緊急創刊するに至った経緯のご説明～～

2. さっそく『週刊よしおとよしこ』のメインイベント、『週刊よしおとよしこの毎週日曜に、先週と来週の発行具合を発表する大会』を開催！

～～『週刊よしおとよしこの毎週日曜に、先週と来週の発行具合を発表する大会』の大会委員長、よしおとよしこ氏の開会宣言もあるよ！～～

（以上、前編の目次1、2でした。目次3、4は2ページ目の後編にて）

3. よしおとよしこ氏が現在、せっせと毎日こしらえては発行している「メルマガ週8誌」と「電子書籍週8冊」の中から毎週、厳選した1本を俎上にあげて、そのメルマガなり電子書籍なりを自己採点しちゃう、その名も『週刊よしおとよしこの自己採点』を見よ！

～～つまりコレさえ読めば、みるみるうちに「このメルマガ、あの電子書籍、買うべきか買わざるべきか」てな答えが自然と分かるようになっちゃう便利な仕組みとなっております～～

4. 大トリは『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』で決まり！

～～「えっ～と、よしおとよしこ様が毎週水曜に発行している電子書籍はなんだったかしら」との忙しい専業主婦の声に答えて、一目瞭然でそんな疑問がアレしちゃう優れモノ、『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』の開発に成功しましたよ、奥さん！～～

---

### 1. 創刊のご挨拶

～～『週刊よしおとよしこ』を緊急創刊するに至った経緯のご説明～～

世界を代表するメルマガニストにして、電子書籍イストでもあらせられる、よしおとよしこ氏は2011年1月時点で、「週8誌のメルマガ」と「週8冊の電子書籍」を発行し、月70本近くの締切を抱える超売れっ子だい！

驚くことなかれ、なんと氏のメルマガデビューと電子書籍デビューはともに2010年10月なのだ。

つまり、デビューわずか3ヶ月にして、この驚異の大活躍ぶりってわけよ、エヘン。

ちなみに、よしおとよしこ氏は2010年10月4日(月)創刊の『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』(<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>)で、『まぐまぐ!』(<http://www.mag2.com/>)にてメルマガデビュー!

同じく2010年10月11日(火)創刊の『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと...』(<http://p.booklog.jp/book/11740>)で、『ブクロブのパバー』(<http://p.booklog.jp/>)にて電子書籍デビュー!

メルマガデビュー作と電子書籍デビュー作のタイトルがクリソツなのは、単なる偶然です。ええ、世間によくありがちな。

そんなどうでもいいことは置いといて、とにかく今や、よしおとよしこ氏の読者諸君は、毎日発行されまくるメルマガだ、電子書籍だの大洪水にアップアップしているのだ。

もちろん、氏本人が一番溺れそうである。早く助けて! とりあえず何か掴まるものを! 金づるを! 足長おじさんを!

だそうなので、2011年1月9日(日)創刊の『週刊よしおとよしこ サンプル号』(<http://p.booklog.jp/book/17615>)より、毎週日曜によしおとよしこ氏の各メルマガ&電子書籍の最新発行情報をまとめてお知らせすることになりました、『パバー』にて、無料電子書籍として。

更に、2011年1月30日(日)創刊の『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』(<http://p.booklog.jp/book/19623>)より、毎週日曜によしおとよしこ氏の各電子書籍の最新バックナンバー情報もお知らせすることになりました、また『パバー』にて、またもや無料電子書籍として。

コレって、『週刊よしおとよしこ』のスピノフ電子書籍? 大正解!

こうして、また一本、また一本と締切がドンドン増えていくのであった(未完)。

2. さっそく『週刊よしおとよしこ』のメインイベント、『週刊よしおとよしこの毎週日曜に、先週と来週の発行具合を発表する大会』を開催!

~~~『週刊よしおとよしこの毎週日曜に、先週と来週の発行具合を発表する大会』の大会委員長、よしおとよしこ氏の開会宣言もあるよ! ~~~

2010年10月のメルマガ&電子書籍デビューよりわずか3ヶ月にして、「週8誌のメルマガ」と「週8冊の電子書籍」を発行するまでに急成長し、月70本近くの締切を一気に抱えることになった宇宙を代表するメルマガニストにして、電子書籍イストでもあらせられる、『週刊よしおとよしこの毎週日曜に、先週と来週の発行具合を発表する大会』の大会委員長、よしおとよしこ氏より開会の辞を頂きます。

「どうも、超売れっ子のよしおとよしこです。

タダほど高いモノはない！

じゃあ、今週も無料で思う存分、楽しんでいってください」

以上をもって、大会委員長の挨拶も無事済んだようなので、さっそく『週刊よしおとよしこの毎週日曜に、先週と来週の発行具合を発表する大会 第39回』、いってみよう！

【先週（9／26（月）～10／2（日））の発行情報】

\*すべての有料メルマガに無料サンプル号がついてます。更に、登録月は1ヶ月間無料でオール試し読み可！裏技ですが、登録月の末日までに登録解除すれば、タダで丸1ヶ月分を読み逃げできます。ド、ドロボ～！

また、すべての有料電子書籍にも無料サンプル号がついてます。更に、各電子書籍の各回にもタダの試し読みページが設けてあります。裏技はなし。でも、読み逃げは可！ド、ドロボ～！

#### ●9／26（月）

メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと... 第52回』（月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... 第50回』（各回1億円のところ、創刊記念特価でいまだに各回3000円）

<http://p.booklog.jp/book/35088>

#### ●9／27（火）

メルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記 第48回』（月額800円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

メルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム 第39回』（月額800円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム 第37回』（各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/35188>

●9/28（水）

メルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記 第48回』（月額800円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記 第46回』（各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/35264>

●9/29（木）

\*第5木曜なので、第1・3木曜発行の電子書籍版『隔週他人の映画』はお休みです。

尚、第1・3木曜発行のメルマガ版『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』は  
今月15（木）で、第2・4木曜発行のメルマガ版『隔週他人の映画』は今月22（木）で、そ  
れぞれめでたく最終回となりました。

次回の第5木曜、2011年12月29日からメルマガ版『第5木曜の男』  
（<http://www.mag2.com/m/0001339930.html>）と電子書籍版『第5木曜の男』（まだ未創刊  
。 <http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>）が同時創刊されるのでお楽しみに～。

●9/30（金）

メルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと... 第44回』（月額1億円の  
ところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... 第42回』（各回1億  
円のところ、創刊記念特価でいまだに各回3000円）

<http://p.booklog.jp/book/35410>

●10/1（土）

メルマガ版『ラシーン飼育日記 第40回』（月額800円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

電子書籍版『ラシーン飼育日記 第38回』（各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/35500>

● 10 / 2 (日)

メルマガ版『週刊よしおとよしこ 第40回』(月額0円税抜)

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

電子書籍版『週刊よしおとよしこ 第38回』(各回0円)

<http://p.booklog.jp/book/35609>

電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん 第35回』(各回0円)

<http://p.booklog.jp/book/35610>

ハイ、以上が「先週(9/26(月)~10/2(日))の発行情報」でした。

続いては、「来週(10/3(月)~10/9(日))の発行情報」だ!

【来週(10/3(月)~10/9(日))の発行情報】

● 10 / 3 (月)

メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと... 第53回』(月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜。\*2011年10月3日(月)より、毎週月曜発行から毎月第一月曜日発行に変更!)

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... 第51回』(各回1億円のところ、創刊記念特価でいまだに各回3000円)

\*まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

● 10 / 4 (火)

メルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記 第49回』(月額800円税抜)

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

メルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム 第40回』(月額800円税抜)

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム 第38回』(各回210円)

\*まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

●10/5 (水)

メルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記 第49回』(月額800円税抜)

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記 第47回』(各回210円)

\*まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

●10/6 (木)

電子書籍版『隔週他人の映画 第23回』(各回210円)(オマケで毎回、『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』付き) <http://p.booklog.jp/book/12060>

\*尚、第1・3木曜発行のメルマガ版『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』は2011年9月15日(木)で、第2・4木曜発行のメルマガ版『隔週他人の映画』は2011年9月22日(木)で、それぞれ1年間の連載に終止符を連打しました。

次回の第5木曜、2011年12月29日からメルマガ版『第5木曜の男』(<http://www.mag2.com/m/0001339930.html>)と電子書籍版『第5木曜の男』(まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>)が同時創刊されるのでお楽しみに～。

●10/7 (金)

メルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと... 第45回』(月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜)

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... 第43回』(各回1億円のところ、創刊記念特価でいまだに各回3000円)

\*まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

●10/8 (土)

メルマガ版『ラシーン飼育日記 第41回』(月額800円税抜)

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

電子書籍版『ラシーン飼育日記 第39回』(各回210円)

\*まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

●10/9（日）

メルマガ版『週刊よしおとよしこ 第41回』（月額0円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

電子書籍版『週刊よしおとよしこ 第39回』（各回0円）

\*まだ未創刊。 <http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん 第36回』（各回0円）

\*まだ未創刊。 <http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

ハイ、以上が「来週（10/3（月）～10/9（日））の発行情報」でした。  
超楽しみです。がんばれ、近い将来の俺様！

尚、よしおとよしこ氏の別名義、“半袖パトロール中”で、電子書籍版『「週刊半袖クン日記」漂流記 全88回』（<http://p.booklog.jp/users/hansodepatrol>）を、2010年9月8日（水）～同年12月22日（水）まで毎日連載していたことは、あまり知られていない。

えっ～、以上をもちまして、『週刊よしおとよしこの毎週日曜に、先週と来週の発行具合を発表する大会 第39回』のすべてのプログラムを終了させていただきます。

いや～、ホントいい大会でしたね、いつもながら。

じゃあ、また来週日曜のこの大会で！（目次の3、4は、2ページ目の『週刊よしおとよしこ 第38回後編』にて！）



## 2. 『週刊よしおとよしこ 第38回後編』

---

『週刊よしおとよしこ 第38回後編』（2011年10月2日（日）発行）

---

3. よしおとよしこ氏が現在、せっせと毎日こしらえては発行している「メルマガ週8誌」と「電子書籍週8冊」の中から毎週、厳選した1本を俎上にあげて、そのメルマガなり電子書籍なりを自己採点しちゃう、その名も『週刊よしおとよしこの自己採点』を見よ！

〜〜〜つまりコレさえ読めば、みるみるうちに「このメルマガ、あの電子書籍、買うべきか買わざるべきか」てな答えが自然と分かるようになっちゃう便利な仕組みとなっております〜〜〜

さて、『週刊よしおとよしこの自己採点 第39回』のお時間ですが、現時点でよしおとよしこ氏が発行している「メルマガ9誌と電子書籍8冊の計17本」プラス「絶賛休刊中の電子書籍1冊」の合計18本分の自己採点は、とりあえず『週刊よしおとよしこの自己採点 第18回』までですべて済みです。

なので、氏がまた新しいメルマガなり電子書籍なりを創刊するまでは、この『週刊よしおとよしこの自己採点』は各メルマガや電子書籍の最新バックナンバー情報を毎週日曜に更新するだけにします。

ちなみに以下は、『週刊よしおとよしこの自己採点』の能書きだよ。

「実は、よしおとよしこ氏が常々から玉石混合状態を目指している関係上、すべてのメルマガ&電子書籍にはアタリ回とハズレ回が用意されています。ええ、あえてね。別に手抜き回が混じっているとかじゃないも〜ん。

当然、アタリ回もハズレ回もお値段は一緒なので、ちょっとしたギャンブル感覚も楽しめます。

そんな読者のささやかなる唯一のお楽しみに水を差す形で、氏本人が自己採点方式にて、アタリ回とハズレ回を次から次へと暴露しちゃうのが当『週刊よしおとよしこの自己採点』でござい

。まあ、コレはコレでちょっとした余興とでもお考えください。もしくは単なる嫌がらせの類い

。あ、一番大事なことを思いっきり言い忘れてましたが、メルマガも電子書籍もすべてバックナ

ンバー販売をしております。

「この世から、よしおとよしこのメルマガや電子書籍を買いそびれて、悲しむ人をなくしたい」。

そんなやさしい一面も持つ氏の顔を立ててあげようよ、金で、大金でっ、今すぐに！

但し、メルマガは『まぐまぐ！』のシステム上、月単位でのバックナンバー販売のみで、各回バラ売りはできませんので、チッ、あらかじめご了承ください。

尚、電子書籍は『パブー』のシステム上、各回バラ売りできますが、チッ、ちまちま買わずに一気にまとめて大人買いすること！

あ、そうそう、そこそこ！ んでよう、もちろん自己申告ですので、この採点結果を受けて、甘い自己採点と見るか、厳しい自己採点と見るかはすべて君の血筋や生まれ育ちに性格、体格、性器の大小次第！

そもそも自己採点ゆえ、俺にはアタリ回でも他人にはハズレ回かも知れないし、俺にはハズレ回でも他人にはアタリ回かもしれない。

そんな細かいことまで、いちいち構ってられるかってんだい！ バ～カ～！

尚、『週刊よしおとよしこの自己採点 第4回』で、「今までまな板の鯉状態に仕立て上げたメルマガだ、電子書籍だのその後の「アタリ回、ハズレ回」情報を毎週日曜にココで更新していきます。まあ、こんな律儀な感じでね」と宣言した通りのことが、以下で繰り広げられています」。

ハイ、能書きは以上！ じゃあ、これから例のモン、クリ広げます！

【『週刊よしおとよしこの自己採点』の最新バックナンバー情報～アタリ回、ハズレ回の緊急速報～（2011年10月2日（日）更新）】

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第1回』のまな板の鯉状態は、

メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円。毎週月曜発行。2010年10月4日（月）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

現時点で全52回発行中、アタリ回は「第1回、第2回、第4回、第10回」の計4回！

クスクス、完璧なスランプかサボリだね。0割7分6厘バッテリーと順風満帆に数字を落していくばかり！ ここまで来たら、沈没する豪華客船に乗ったつもりで！

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第2回』のまな板の鯉状態は、

メルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム』（月額800円。毎週火曜発行。2011年1

月4日（火）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

現時点で全39回発行中、アタリ回は「第1回～第39回」の全回！

いまだ打率10割を誇る、期待の大型新人です。今後もこの調子でガンガン飛ばして欲しいですね。そうですね。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第3回』のまな板の鯉状態は、

電子書籍版『ラシーン飼育日記』（毎週土曜発行。各回210円。2011年1月8日（土）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

現時点で全38回発行中、アタリ回は「第1回～第38回」の全回！

またまた打率10割を誇る、将来有望なルーキーの登場です。ビギナーズラックで終わらないように、日々の鍛錬を積み重ねてください。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第4回』のまな板の鯉状態は、

電子書籍版『週刊よしおとよしこ』（毎週日曜発行。各回0円。2011年1月9日（日）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17615>

現時点で全38回発行中、アタリ回は「第1回～第38回」の全回！

おいおい、またまた打率10割バッターかよ。いやはや最近の新人さんは皆さん、マジメさんばかりだね～。ま、他の新人ライバルたちと切磋琢磨し、互いに益々精進したまえ。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第5回』のまな板の鯉状態は、

電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム』（毎週火曜発行。各回210円。2011年1月11日（火）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17618>

現時点で全37回発行中、アタリ回は「第1回～第37回」の全回！

もういいよ、飽きた、10割バッターなんかは。やっぱ最近の新人は遊び心が足りん！ どうせ「マジメにコツコツやってりゃ、それでいいんだろ」って生意気な態度だろっ！

- 『週刊よしおとよしこの自己採点 第6回』のまな板の鯉状態は、  
電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』（毎週日曜発行。各回0円。2011年1月30日（日）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/19623>

現時点で全35回発行中、アタリ回は「第1回～第35回」の全回！

流行ってんのか、10割バッターが。最近のもんはどいつもこいつもつまらん！ 小さくまとまりおって！ くやしかったら、ケツの穴をガバガバにしてみろ！

- 『週刊よしおとよしこの自己採点 第7回』のまな板の鯉状態は、  
メルマガ版『週刊よしおとよしこ』（月額0円。毎週日曜発行。2011年1月2日（日）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

現時点で全40回発行中、アタリ回は「第1回～第40回」の全回、以上！

...10割バッター。ま～た、この手の類かっ！ 最近の若いもんは基本がなっとらん。たるんどらん！

- 『週刊よしおとよしこの自己採点 第8回』のまな板の鯉状態は、  
メルマガ版『ラシーン飼育日記』（月額800円。毎週土曜発行。2011年1月1日（土）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

現時点で全40回発行中、アタリ回は「第1回～第40回」の全回、以上！

逆にすごくないんじゃない、10割バッターって。もう最近の若いもんなんぞ、見たくもないわい！

- 『週刊よしおとよしこの自己採点 第9回』のまな板の鯉状態は、  
メルマガ版『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』（月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行。2010年10月7日（木）創刊、2011年9月15日廃刊）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

全24回発行中、アタリ回は「第1回～第24回」の全回、以上！

最近の若くないもんもなっとらん！ 1年間ずっと10割バッターのまま死すとは救い難い

わい。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第10回』のまな板の鯉状態は、

メルマガ版『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行。2010年10月14日（木）創刊、2011年9月22日廃刊）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

全24回発行、アタリ回は「第1回～第24回」の全回、以上！

またしても最近の若くないもんもなっとらんわい！ ドイツもコイツも結局、1年中10割バッターと世の中舐めてるから、ポックリ死におったわい。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第11回』のまな板の鯉状態は、

電子書籍版『隔週他人の映画』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円。2010年10月21日（木）創刊、2011年10月20日（木）廃刊）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

現時点で全22回発行中、アタリ回は「第1回～第22回」の全回、以上！

一体どうなっておるんだ、最近の若くないもんも！ いい年こいて（生後12ヶ月）、いまだに現役の10割バッターとか恥かしくないのか！ 恥を知れ、恥を！

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第12回』のまな板の鯉状態は、

メルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記』（半袖月額800円。毎週火曜半袖発行。2010年11月2日（火）半袖創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

現時点で全48回発行中、アタリ回は「第1回～第48回」の全回、以上！

もう諦めた、最近の若くないもんも、最近の若いもんも、みんなまとめて全部ダメだ！ 全回アタリ回の10割バッターなんて夢も希望もない…。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第13回』のまな板の鯉状態は、

メルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記』（月額800円。毎週水曜発行。2010年11月3日（水）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

現時点で全48回発行中、アタリ回は「第1回、第2回」、以上！

ヨッ、待ってました、千両役者！ 堂々の0割4分1厘バッターだ。この決してブレない、かつてない安定感を見習え！

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第14回』のまな板の鯉状態は、

電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記』（毎週水曜発行。各回210円。2010年11月10日（水）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/14145>

現時点で全46回発行中、アタリ回は「第1回、第2回、第20回、第40回」、以上！

またもや千両役者のご登場！ 0割8分6厘バッターと気合が入っております。丸11ヶ月でこの成績ならバッチグ〜！

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第15回』のまな板の鯉状態は、

メルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』（月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円。毎週金曜発行。2010年12月3日（金）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

現時点で全44回発行中、アタリ回は「第1回」、以上！

とまらない千両役者フィーバー！ 0割2分2厘バッターと今までで最高の最低成績だ！ これくらい肩の力を抜いて、気楽にいかないと。一切ジタバタしないところがカッコいいね。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第16回』のまな板の鯉状態は、

電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと...』（毎週金曜発行。各回1億円（創刊記念特価で、いまだに各回3000円）。2010年12月10日（金）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/16010>

現時点で全42回発行中、アタリ回は「第1回、第20回、第40回」、以上！

まだまだ千両役者祭りは続く...かに見えたがっ！ 0割7分1厘バッターと首位打者に肉薄... 離れ！ 万年2位だか3位だかには甘んじない覚悟が見え隠れ...やっぱかくれんぼ？

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第17回』のまな板の鯉状態は、

電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと...』（毎週月曜発行。各回1億円（創刊記念特価で、いまだに各回3000円）。2010年10月11日（月）創刊）  
<http://p.booklog.jp/book/11740>

現時点で全50回発行中、アタリ回は「第1回、第2回、第4回、第7回、第20回、第23回、第40回」の7回、以上！

今のままじゃ、百両役者止まりだな。1割4分0厘バッテリーって、超中途半端！ もっともっと精進したまえ、おさぼりに。

●『週刊よしおとよしこの自己採点 第18回』のまな板の鯉状態は、

電子書籍版『「週刊半袖クン日記」漂流記 全88回（厳密には全101回）』（毎日半袖発行（2010年9月8日（水）～同年12月22日（水）まで）。各回55円から。2010年9月8日半袖創刊、2010年12月22日半袖休刊）

<http://p.booklog.jp/users/hansodepatrol>

現時点で全88回（厳密には全101回）発行中、アタリ回は「全88回（厳密には全101回）」の全回、以上！

ウワッ、また出た、噂の10割バッテリーがっ！ ホントにゴキブリみたいな連中だよ、こいつらと来た日には。

ハイ、以上、『週刊よしおとよしこの自己採点』の最新バックナンバー情報～アタリ回、ハズレ回の緊急速報～（2011年10月2日（日）更新）をお送りしました。

4. 大トリは『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』で決まり！

～～～「えっ～と、よしおとよしこ様が毎週水曜に発行している電子書籍はなんだったかしら」との忙しい専業主婦の声に答えて、一目瞭然でそんな疑問がアレしちゃう優れモノ、『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』の開発に成功しましたよ、奥さん！～～～

ぶっちゃんけ、『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』なんて、やっぱいらない気がするけど、とりあえず早晚のうちに人知れず消えて、のちのち幻と呼ばれるやも知れぬとか言いつつ、結構ご長寿の『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表 第39回』をカラ元気一杯でお送りしておきます、主に『週刊よしおとよしこ サンプル号』のコピペプレイで。ま、基本、全編に渡って、コピペプレイ多用中だけどね。

だって、無料メルマガだも～ん。じゃなくて、無料電子書籍だも～ん。資本主義さんの費用対



効果ちゃんってやつよ。

【『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表 第39回』】

まず毎週月曜は以下のメルマガと電子書籍で一丁揉んでやるぜ。

■メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円。毎週月曜発行。2010年10月4日（月）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

□電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... サンプル号』（毎週月曜発行。各回1億円（創刊記念特価で、いまだに各回3000円）。2010年10月11日（月）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/11740>

お〜い、早く早く、コッチコッチだってば、毎週火曜は！ なんと毎週火曜はメルマガも電子書籍も2回戦可だぜ！

■メルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記』（半袖月額800円。毎週火曜半袖発行。2010年11月2日（火）半袖創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

■メルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム』（月額800円。毎週火曜発行。2011年1月4日（火）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

□電子書籍版『「週刊半袖クン日記」漂流記 全88回』（毎日半袖発行（2010年9月8日（水）～同年12月22日（水）まで）。各半袖回55円。2010年9月8日（水）半袖創刊、2010年12月22日（水）半袖休刊）

<http://p.booklog.jp/users/hansodepatrol>

□電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』（毎週火曜発行。各回210円。2011年1月11日（火）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17618>

ほらほら、まだまだ先は長いぞ、毎週水曜はかならず下記に来・て・ね！

■メルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記』（月額800円。毎週水曜発行。2010年11月3日（水）創刊）



<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

□電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』（毎週水曜発行。各回210円。2010年11月10日（水）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/14145>

コラ～、中だるみしてる場合じゃないぞ！ 毎月第1～4木曜はアッチコッチソッチでたるんだ性根を叩き直してやる！

■メルマガ版『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』（月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行。2010年10月7日（木）創刊、2011年9月15日（木）休刊）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

■メルマガ版『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行。2010年10月14日（木）創刊、2011年9月22日（木）休刊）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

□電子書籍版『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円。2010年10月21日（木）創刊、2011年10月20日（木）休刊）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

ついでに第5木曜にもムチ入れだ！

■メルマガ版『第5木曜の男』（月額1000円税抜。毎年第5木曜発行。2011年12月29日（木）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001339930.html>

□電子書籍版『第5木曜の男』（毎年第5木曜発行。各回1050円。2011年12月29日（木）創刊）

\*まだ未創刊。 <http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

ヨッ、待ってました、大スター！ そう、毎週金曜は絶世のテクニシャンのご登場！

■メルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』（月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円。毎週金曜発行。2010年12月3日（金）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

□電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... サンプル号』（毎週

金曜発行。各回1億円（創刊記念特価で、いまだに各回3000円）。2010年12月10日（金）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/16010>

「ああ、もっともっとよ、もっと欲しい～」と毎週月曜、毎週火曜（メルマガも電子書籍も2回戦可）、毎週水曜、毎月第1～4木曜、毎週金曜の平日5日連続でも、まだまだモノ足りないド淫乱読者様のために休日返上して、土日もしっかり愛してあげてる。

きたきたきた～、毎週土曜はコイツらにお任せだ！

■メルマガ版『ラシーン飼育日記』（月額800円。毎週土曜発行。2011年1月1日（土）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

□電子書籍版『ラシーン飼育日記 サンプル号』（毎週土曜発行。各回210円。2011年1月8日（土）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

そして1週間の締めとなる毎週日曜には、こんなん出ました、無料で！

■メルマガ版『週刊よしおとよしこ』（月額0円。毎週日曜発行。2011年1月2日（日）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

□電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円。2011年1月9日（日）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17615>

□電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円。2011年1月30日（日）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/19623>

ハイ、『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表 第39回』は以上です。

さあさあ、お立会い方、今の今までご覧の通り、2011年1月11日（火）をもちまして、1週間毎日（毎週火曜はなんとメルマガも電子書籍も2回戦可！）かわいがってやれることが判明したので、一件落着～。

あ、もちろん毎週火曜だけでなく、毎日メルマガも電子書籍も2回戦可になるよう、これからもせっせとがんばります！

さっそくがんばっちゃいました！

2011年1月30日（日）より、電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー一屋さん』（毎週日曜発行。各回0円）が始まりました。

とりあえず毎週日曜は、電子書籍のみ2回戦可と相成りました。パチパチパチ。

もっともっと精出して、ハッスルハッスルザー汁！

ひさしぶりに張り切りボウヤしちゃった。

2011年12月29日（木）より、メルマガ版『第5木曜の男』

(<http://www.mag2.com/m/0001339930.html> 月額1000円税抜。毎年第5木曜発行)と電子書籍版『第5木曜の男』（\*まだ未創刊。<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko> 毎年第5木曜発行。各回1050円）が始まります。

そう、その通り！ 始まりがあれば、終わりがありますね。

2011年9月15日（木）で、メルマガ版『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』（月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行。2010年10月7日（木）創刊）は全24回をもちまして終了とさせていただきます。

2011年9月22日（木）で、メルマガ版『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行。2010年10月14日（木）創刊）は全24回をもちまして終了とさせていただきます。

2011年10月20日（木）で、電子書籍版『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円。2010年10月21日（木）創刊）は全24回をもちまして終了とさせていただきます。

というわけで単純に言えば、古いのが3つ終わって、新しいのが2つ始まるわけだけど、今までの木曜はメルマガと電子書籍合わせて月6本は発行していたのが、これからの木曜はメルマガと電子書籍合わせても年8回程度しか発行しなくなるわけで、ああ、もう何がどうなっているのか、もはやサッパリ分からない！ ってことで。

とにかくだ、そうするってえ〜と、つまりは単純に〜♪ 読者の皆様も、もっと俺への応援、超がんばってね！

もち応援具合は金払いのよさで示そうよ、ほら、みんなで金出しな♪ 幸せなら金払え〜♪  
チャリンチャリン！

じゃあ、とっちらかってきて、上手にまとめるのが面倒臭いので、コレにて今週の『週刊よしおとよしこ』はおしまい。

また来週日曜にお会いしましょう～。

---

■発行責任者：よしおとよしこ

■ホームページ：<http://blog.livedoor.jp/yoshiotoyoshikono/>

---

\*『週刊よしおとよしこ』の著作権等々はすべて、よしおとよしこに帰属しております、イエ～イ！

ちょっとでも悪さしやがったら、すぐにお巡りさんと先生とお母さんに言いつけてやるからな、ヤ～イ、お前の母ちゃん、出ベソ～。

\*『よしおとよしこ一家の電子書籍家族紹介！』

～よしおとよしこ一家とは日本一の電子書籍大家族を目指し、現在も絶賛子作り中の毎日で、電子書籍子供を常に量産している子沢山エロファミリーのこと～

●長男（2010年10月11日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... サンプル号』（毎週月曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価でいまだに各回3000円。更にバックナンバー割引で、発行から1ヶ月経つたびに1割引（発行1ヶ月後2700円、発行2ヶ月後2400円、発行3ヶ月後2100円という感じで）。但し、発行から5ヶ月後の半額1500円で打ち止め！ 正直、5ヶ月待つ価値はない。かと言って、3000円払う価値もない。困ったね）

<http://p.booklog.jp/book/11740>

●次男（2010年10月21日生まれ、2011年10月20日死んだ）

『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

●三男（2010年11月10日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』（毎週水曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/14145>

●四男（2010年12月10日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... サンプル号』（毎週金曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価でいまだに各回3000円）

<http://p.booklog.jp/book/16010>

●五男（2011年1月8日生まれ）

『ラシーン飼育日記 サンプル号』（毎週土曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

○長女（2011年1月9日生まれ）

『週刊よしおとよしこ サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/17615>

●六男（2011年1月11日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』（毎週火曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17618>

○次女（2011年1月30日生まれ）

『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/19623>

●七男（2011年12月29日生まれ）

電子書籍版『第5木曜の男』（毎年第5木曜発行。各回1000円。）

\*まだ未創刊！<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

●隠し子（2010年9月8日生まれ、同年12月22日死んだ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記 サンプル号？』（毎日発行（2010年9月8日（水）～同年12月22日（水）まで）。各回55円）

<http://p.booklog.jp/book/9247>

今後も出産ラッシュが予想されます。期待の電子書籍子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、7男2女プラス隠し子（♂）だから（現時点で、1男と隠し子が死亡済み）。

ちなみに、「有料電子書籍は男子」で、「無料電子書籍は女子」って扱いです。

コレは新手の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうナ。

みんなもタダマンだタダチン好きだろうと思って、すべての有料電子書籍に無料のサンプル号が漏れなくついてます。更に、タダの試し読みページまでたくさん設けています。ホレホレ、タダマンだタダチンだがわんさか据え膳だ〜い、ヤッちゃえヤッちゃえ！

とにかく、よしおとよしこ大先生の傑作や名作が読めるのは『パプー』の各種電子書籍だけ！  
ハイ、めでたしめでたし。

「うるさい、なにが『めでたしめでたし』なもんか！

大嘘つき！ よくも『よしおとよしこ大先生の大傑作や大名作が読めるのは「パプー」の各種メルマガだけ！』なんてことをヌケヌケと。

いや、これは違うんだ、ご、誤解だよ、落ち着いて話せば分かるから、ねっ？

...ごめんなさい。今までずっと上手に隠してきたつもりだったけど、もうこれ以上、罪の意識に耐えられない。

あのねのね、実は俺には愛すべき本宅がありながら、別宅というか愛人宅があって、そこでもコッソリ立派な家庭を営んでいたんだ。

す、すまない。

だから、そっちの愛人家族も見てね～。

ま、畑は違うけど、種は同じだから、どっちも似たもん家族だけどさ」

\* 『よしおとよしこ一家の愛人家族こと、「メルマガ家族」紹介！』

～よしおとよしこ一家の愛人家族とは日本一のメルマガ大家族を目指し、日夜せっせと愛人宅でも子作りに励み、メルマガ子供を量産している子沢山エロファミリーのこと～

●長男（2010年10月4日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週月曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

○長女（2010年10月7日生まれ、2011年9月15日死んだ）

『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』（月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

●次男（2010年10月14日生まれ、2011年9月22日死んだ）

『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

●三男（2010年11月2日生まれ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

●四男（2010年11月3日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記』（月額800円税抜。毎週水曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

●五男（2010年12月3日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、いまだに創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週金曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

●六男（2011年1月1日生まれ）

『ラシーン飼育日記』（月額800円税抜。毎週土曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

○次女（2011年1月2日生まれ）

『週刊よしおとよしこ』（月額0円税抜。毎週日曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

●七男（2011年1月4日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

●八男（2011年12月29日生まれ）

『第5木曜の男』（月額1000円税抜。毎年第5木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001339930.html>

\*すべての有料メルマガに無料のサンプル号が漏れなくついてます。

更に、登録月は1ヶ月間無料で試し読みできちゃう。しかも登録月の末日までに登録解除さえすれば、タダで丸々1ヶ月分を読み逃げできちゃいます。

待って、おいてかないで～。読み捨てするなら、せめて一緒に連れて逃げて～。

尚、今後も出産ラッシュが予想されます。期待のメルマガ子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、8男2女だから（現時点で、1男1女が死亡済み）

。

ちなみに、「●有料メルマガは男子」で、「○無料メルマガは女子」って扱いは、新手の男女



差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうな。

とにかく、よしおとよしこ大先生の大傑作や大名作が読めるのは『まぐまぐ！』の各種メルマガだけ！ 後は『パブー』の各種電子書籍とか他多数！

めでたしめでたし。

ほらね？ 言わんこっちゃないくらい、クリソツ家族でしょ？

「愛人宅が、単に本宅を猿コピペしているだけ」、「てか、本宅は『まぐまぐ！』のメルマガの方で、『パブー』の電子書籍が愛人宅なのでは？」なんて近所の噂もあるみたいだけど、本宅も愛人宅も隠し子もみんな俺の大事なファミリーだから、そこんところ、適当によしなに何卒アレしといてよ！

\*各電子書籍の最新バックナンバー情報と、読者から届いた喜びの声（極々一部を抜粋）は、『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん 第35回』（無料。2011年10月2日（日）発行）

<http://p.booklog.jp/book/35610>

にて、たっぷりどうぞ！



毎週日曜発行！『週刊よしおとよしこ 第38回』（よしおとよしこの電子書籍315冊目）

<http://p.booklog.jp/book/35609>

著者：よしおとよしこ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/35609>

ブックログのpapier本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/35609>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのpapier（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社paperboy&co.